

医療機関の受診に関するお願い

今年の冬は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行の可能性があります。発熱があった人に関して、これらを見分けることは困難です。

適切な検査や感染防止のため、発熱などの症状があった場合は、まずはかかりつけ医や最寄りの医療機関などに電話などで相談してください。

相談する医療機関に迷うときは、発熱患者専用電話番号Tel0570 (096) 567へお問い合わせください。



発熱など



医療機関へ事前連絡



受診・検査



〈問い合わせ〉
南阿蘇村教育委員会
社会教育係
Tel (67) 1602

【保護者の皆さまへ】
今回の、令和3年南阿蘇村成人式につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、会場内への保護者の参列をお控え頂くこととさせて頂きます。ご理解とご協力をお願いいたします。
また、代替案としてライブ配信やDVDの配付といった方法を検討しております。詳細につきましては別途通知を送付いたしますのでご確認ください。

【新成人の皆さまへ】
成人式の案内は、本村中学校卒業生、または現在本村に住居票がある人に送付しています。村外在住で本村出身の人も参加できます。参加をご希望の人は事前に教育委員会までご連絡ください。

■日時 令和3年1月3日(日)
開式 正午(受付 午前11時から)
■場所 ホテルグリーンピア南阿蘇
(メインホール ヴァンヴエール)

令和3年南阿蘇村
成人式のお知らせ

狂犬病予防と犬の放し飼いについて

狂犬病はヒトを含むすべての哺乳類動物が感染する感染症です。もしも人や動物が狂犬病ウイルスに感染して発症すると、医療の進歩した現代においても治療することはできません。

現在、日本では狂犬病の発生はありません。しかし狂犬病は、日本の周辺国を含む世界のほとんどの地域で依然として発生しており、日本は常に侵入の脅威にさらされています。狂犬病は予防注射(ワクチン)で予防が可能です。飼い犬にしっかりと予防注射を受けさせることで犬を狂犬病から守ることはもちろん、飼い主自身や家族、近隣の住人や他の動物への感染を防止することができます。

生後91日以上の子犬には必ず予防注射を受けさせ、その後は1年に1回(予防注射接種時期は4月から6月まで)の予防注射を忘れずに受けさせて、免疫を補強させましょう。また、犬の放し飼いなどの行為は、狂犬病予防の観点からも絶対にやめましょう。うちの犬は人を咬むことはないと言われる人もおられますが、万が一に飼い犬が人を咬んでしまった場合には保健所への届け出が必要となり、高額な損害賠償が発生する可能性があることや、人を咬んでしまった犬は殺処分されてしまう場合があります。

そうした事態にならないよう、一人ひとりが飼い主としての自覚を持ち、責任ある飼育を心がけましょう。

〈問い合わせ〉環境対策課 環境保全係 Tel (67) 3176